

GOVERNOR'S MONTHLY LETTER

ガバナー月信
Vol.5

To Club Presidents and Secretaries in District 2790(CHIBA)



成田山公園の紅葉 広大な園内は約250本の樹木の葉が赤や黄色に色づき、池の水面に映し出された様子も雅やかに来園者を楽しませます。

国際ロータリー第2790地区
ガバナー 諸岡 靖彦
地区スローガン「ロータリーから千葉を元気に」
ロータリー特別月間／ロータリー財団月間

11

2019
November

激甚化する自然災害への対処について



国際ロータリー 第2790地区

2019-20年度 ガバナー 諸岡 靖彦 (成田RC)

9月9日は、おめでたい奇数の重なる重陽の節句でした。事もあろうに、この日は未明から台風15号の直撃を受けて、千葉県南部を中心に、初めて体験する風速40mを超える強風に脅え、生活インフラを失い、苦しみました。

さらに10月12日夜半、大型の19号が再び首都圏に迫り、長野県から宮城、岩手県に到る東日本各地を豪雨が襲い、多くの河川で決壊や洪水をもたらしました。利根川下流域では、上流の大量の降雨とダムの放流で危険水域を超え、緊急避難命令が下りました。被災された皆様に対して、心からお見舞申し上げます。

相次ぐ自然災害に対して、ロータリアンは何を考え、どう行動すればよいのでしょうか。気象異変で赤道付近の温暖化が熱帯低気圧を、これまでの常識をはるかに超える破壊力としてしまったことへの反省——生活の利便性を求めるあまり、化石燃料を安易に燃やしてCO₂を際限なく排出したり、平気で廃棄物を燃やしたり、捨ててしまうことに無頓着であってはなりません。地域環境汚染に対しては、平時の生活態度で応えるべきです。

かつて治山治水は政治の要諦でありましたが、房総のおびただしい倒木の事実は山林の手入れを怠った咎めでした。電源と情報を失った地元自治体や住民は目前の事態に追われるだけで、被災地全体の鳥瞰は計れず、復旧の機動力を持ちません。住民の生命と財産を守る非常時緊急

出動としての権力の発動は速やかに行われるべきです。

被災地や被災者に対して、自助・共助・公助が進むためにロータリーができることは何でしょうか。まずは地区内クラブが被災クラブの支援の自助（ボランティア参加や資金支援）に動くこと、他地区に呼びかけて（ガバナー会を通じて）共助を求めること、行政や救助団体の支援（公助）に対して積極的に協力すべきです。今こそ我らは立ち上がるべき時であり、全力を尽くして逆境にある千葉を元気にするために動くべきです。考えられることは、まだあります。

国際ロータリーのマローニー会長から10月14日付で、台風被害にあった地区ガバナー宛てに、お見舞い状が届きました。文面には、ロータリーのネットワークを活用して救援活動の支援を求めることができるという言葉が盛り込まれていました。

ロータリー財団には「災害救援基金」があり、この基金から上限2万5千米ドルの「ロータリー災害救助補助金」を得られる可能性があります。長期的な復興活動には、財団の地区補助金または、グローバル補助金を通じて支援を得られる可能性があります。

地区には（主として他地区への義捐金を贈るための積立金として）「災害特別基金」や、会員から寄付いただいた財団資金の運用後の地区活動資金（DDF）の残高が活用されるべきものとして、地区に推奨されています。被災地のガバナーとして、でき得ることにチャレンジしたいと考えています。



ロータリー財団は共済システム

国際ロータリー 第2790地区
2019-20年度 ロータリー財団統括委員会
統括委員長 **櫻木 英一郎** (千葉RC)

知るべきことが違う

「ロータリー財団は難しい。」多くの人にこう思われているようです。3年前の年次基金寄付の半分がWFに、もう半分と恒久基金の運用益の……確かに覚えるのが難しいです。しかし、ロータリー財団を分かるにはこんなことを覚える必要はありません。ロータリー財団の本質はこれではありません。本来の意義を知っていただきたいと思います。

世界のロータリーの活動指針は

ロータリーの根本は「世界でよいことをする」ことです。活動することです。Take Actionです。理論をこねくり回しているだけではロータリーではない。ロータリーの基本は「Service」です。日本語では「人のためになることをすること」です。

その前提として

よいことをするには善い人でなければなりません。高い人間的な倫理観と、広い寛容の心を備えて。しかし、この人間形成はロータリーの要素の一つですが、それ自体が目的ではなく、よいことをするための前提です。

Serviceのジャンルと分野

このServiceをいろいろなジャンルで行うのがロータリーです。ジャンルの代表的な5つが「5 avenues of service (五大奉仕)」です。また、具体的な活動の形態の代表的なものが「6つの重点分野(※)」です。R Iではこの「6つの重点分野」の方を念頭に置いた活動を推奨しています。

世界的な視野で

国際ロータリーは世界的な視野で物事を考えます。高い生活水準を持ち、安心安全な日本では考えられない事態が世界中で起こっています。むしろ、こういう国の方が多い。そういう国や人々のために「よいことをする」のがロータリーです。

フランチャイジーとして

ロータリーの機構はフランチャイズによく似ています。フランチャイズは本社の方針を守ることを条件にして加盟が認められ、ケンタッキーフライドチキンやセブン-イレブンの名前を使って各地で店舗を作って営業できます。

一方ロータリーでは、各クラブは国際ロータリーの規定を守ることを条件にして各地にロータリークラブを名乗るクラブをつくることを許されます。つまり、国際ロータリーはフランチャイズ本社（フランチャイザー）で、各クラブはフランチャイズ加盟店（フランチャイジー）といえます。フランチャイズと違うところは、加盟店（各クラブ）の総意で間接的に本社社長（R I会長）を選ぶ民主的な組織であることです。

いわば共済システムとしてのロータリー財団

R Iの大方針の下でロータリーが行う「よいこと」の代表であるポリオ根絶にも、各クラブが行うさまざまなよいことにも、資金が必要です。その資金をロータリアンが出し合って、資金が必要なクラブが使う。このシステムを受け持つのがロータリー財団です。難しいことは覚えなくてもよい、本来の意義であるこのことを知っていただき、資金を出し合うことにもご協力くださるようお願い申し上げます。

※「6つの重点分野」

- 疾病予防と治療
- 母子の健康
- 水と衛生
- 平和構築と紛争予防
- 地域社会の経済発展
- 基本的教育と識字率向上

委員長就任にあたって



財団資金・推進管理委員会
委員長

浅野 肇 (柏西RC)

当委員会は地区内のロータリー財団への寄付の推進を図る役割を担っています。

当地区の年次基金の寄付は、ここ2年度はやや増加傾向にあります。例年日本の全国平均を下回り、会員1人当たりの寄付金額は関東圏内の10地区中10位が定位置となっており、寄付に対する意識が低いと言わざるを得ません。加えて毎年、特定の数クラブによって寄付が遅延し、年度末に催促を何度も行い、辛うじて寄付ゼロを達成しているという状況となっております。寄付等を各クラブに直接働きかけるのはガバナー補佐の役割です。補佐の皆さんはご自分のクラブは勿論、グループ内クラブの寄付の監視をお願い致します。

ロータリーの定款第4条には「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を推奨し、これを育むことにあ

る」とあります。ロータリアンはこの基本理念を実現するために、さまざまな奉仕プロジェクトを実践していますが、寄付は補助金としてそのサポートに充てられています。つまり寄付は「奉仕の理念」を実現するために行うものです。

寄付の目標は、会員1人当たり年次基金寄付に150ドル。ポリオプラスに30ドル。寄付ゼロの達成を12月末までとお願いしております。

寄付は従来通りの寄付送金明細書を記入する方法でも行えますが、現在ではクレジットカードを使ったオンライン寄付も行えるようになりました。この方法では面倒な寄付の明細を準備する必要がなく、1回限りの寄付以外にも月ごと、季節ごと、年に1回の定額寄付も行うことができ、クレジットカードのポイントもたまり、確定申告に必要な書類も発行されるという至れり尽くせりの方法となっておりますので、ぜひこの手段を周知していただくようお願いいたします。詳しくは下記で検索をお願いします。

「世界で良いことをしよう」その一步は年次基金への寄付から始まります。なお、クレジットカードはロータリーカードをお使いください。

[ロータリー財団 寄付](#) [検索](#)



グローバル事業補助金委員会
委員長

諸岡市郎左衛門 (成田RC)

2019-20年度諸岡靖彦ガバナー年度のグローバル事業補助金委員会委員長を拝命しました諸岡市郎左衛門です。所属は成田RCです。グローバル事業補助金委員会は、ロータリー財団統括委員会の下にある委員会の1つで、吉岡正之副委員長(成田コスモポリタンRC)、助川昌弘委員(柏西RC)とともに、グローバル補助金に関し皆様のお手伝いをします。

グローバル補助金は、

- ①海外のロータリークラブと協力し
- ②ロータリーの定める「6つの重点分野」に合致し
- ③成果が長期的に持続し
- ④事業予算額3万ドル以上の大規模な国際的活動

に補助するものです。

申請に当たり、現地(実施国・地域側)のニーズ調査をしっかりと行うことが求められており、現地ロータリークラブはもとより、プロジェクトの受益者や現地関係機関等とも連携し、プロジェクトの必要性・成果持続性などを所定様式にまとめ、申請書に添付する必要があります。これらの調査の実施には地区補助金の活用も可能となりました。

ロータリー財団(TRF)へのグローバル補助金申請は年間を通じて可能で、TRFにより個別審査がなされます。申請手続き等につきましては、毎年改定される地区ロータリー財団委員会の『ロータリー財団ハンドブック』などに分かりやすく掲載されておりますので、ぜひご参照ください。

諸岡ガバナーの「ロータリーから千葉を元気に」との地区スローガンの下に、世界をつなぐ手段の1つとして、グローバル補助金の活用をご検討ください。

委員長就任にあたって



地区補助金プロジェクト委員会
委員長

坪井 尚也 (佐倉RC)

今年度、地区補助金プロジェクトの委員長を務めさせていただきます。佐倉RCの坪井と申します。どうぞよろしくお願い致します。

地区補助金は、地域社会と海外において、幅広いさまざまな人道的・教育的活動を支援するものです。クラブが実施する社会奉仕活動や国際奉仕活動が該当します。

この委員会は、次年度分の補助金を一括してロータリー財団本部（TRF）に申請する関係で、新年度が始まる7月より半年ほど早く動き出します。本年度は約半数の38クラブや地区委員会から申請があり承認が下りました。

地区補助金は、地元や海外の地域社会のニーズに取り組むための、比較的規模の小さい短期的な活動を支援しています。そして、地区補助金の海外プロジェクトは相手国にロータリーがなくても可能なので、ぜひ

国際的人道プロジェクトもご検討いただけたらと思います。

国内事業への補助は30万円が上限ですが、人道的国際奉仕にはクラブ負担金が30万円でも60万円まで補助する制度を試験的に行っています。

補助金の財源は皆様の寄付金なので、多くのクラブの方にご利用いただき、クラブの活性に役立てていただきたいと思ひます。

地区補助金を申請できるクラブは、覚書（MOU）を提出すること、2月2日（三井ガーデンホテル千葉）の補助金管理セミナーに最低1名出席することが要件です。申請の締切が3月末ですから、今私の挨拶文を読んでいただいている、過去に申請したことが無いクラブの皆様には、今年のうちに来年の地区補助金を使用する事業を相談していただき、クラブで事業を検討してみてください。

来年に入ってしまうとあまり時間がありません。プロジェクトの企画は少しでも早く考えてください。相談は随時お受けしますので、ご不明な点などありましたら、遠慮なく地区補助金委員会までお問い合わせください。1つでも多くのクラブが支援を待っている方のお役に立てるよう、委員会メンバーで力を合わせてがんばりますので、よろしくお願い致します。



奨学生・学友委員会
委員長

沢田 克洋 (成田コスモポリタンRC)

この度、奨学生・学友委員会の委員長を拝命いたしました。成田コスモポリタンRC所属の沢田と申します。

地区奨学生・学友委員会は初めてなので、かなり不安がりましたが、4月の選考会から携わらせていただき、奨学生を海外に派遣するという本事業が、本当に素晴らしい良い事業であることに気付かされました。応募してくる候補生は皆、目が輝き、自信にあふれ、本気で平和な世界を築くためにどうすべきか？を求め、海外に留学したいと考えております。

ロータリー財団の使命は、「ロータリアンが、健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解、親善、平和を達成できるようにすること」とあります。ロータリー財団奨学生はまさに我々と同じ目標を持ち、我々と同じ事業の一端を

担ってくれる人に支援するのが目的です。

奨学生たちは留学終了後、それぞれの目標に向かって歩み始めますが、その後の活躍に大いに期待したいと思ひます。

奨学金は地区補助金奨学生20,000ドル、グローバル補助金奨学生が40,000ドルと高額ですが、財源は我々の寄付金が基になります。貴重な寄付金なので有効に活用させていただきたいと考え、本年度はなるべく多くの奨学生希望者の中から、優れた人材を選びたいと考えております。

そこで千葉県内すべての大学にロータリー財団奨学生募集ポスターの掲示をお願い致しました。すでに何件かお問い合わせが来ており、今年度は応募が多くなると予想しております。

応募に関するお問い合わせがありましたら、応募要項、申請書、Q&A等が地区・委員会のホームページに掲載されておりますのでご利用ください。

ぜひこの奨学金制度を活用していただき、地域や世界で活躍できる未来のリーダーと一緒に育てていきましょう。皆様のご協力をよろしくお願い致します。

委員長就任にあたって



ロータリーポリオプラス委員会委員長
(兼ロータリーカード推進)

朱 孝 (習志野中央RC)

2019-20年度ロータリーポリオプラス委員長を務めさせていただきます習志野中央RC所属の朱 孝と申します。

ポリオプラスプログラムは現在R Iの最優先課題に位置付けられており、成功裏に終了するまで他のいかなるプログラムにも取り組まないことになっています。

R Iのポリオ根絶への取り組みは1985年に始まり、当時35万人だったポリオ感染者は現在では99.9%減少し、野生株感染者の常在国もアフガニスタン、パキスタン、ナイジェリアのわずか3カ国となり、そのうちナイジェリアは2019年8月末現在3年間発症者がゼロとなったため、来年中には遂にアフリカ大陸がポリオフリーとなる予定です。

その一方で順調に減少してきた感染者数もここ数年

は微増しており、なかなか根絶には至っていません。この間R Iは15億ドル以上もの資金を提供してきましたが、根絶にはさらに20億ドル以上が必要とされています。第2790地区では、本年度も引き続き会員1人当たり30ドルの寄付をお願いしております。

毎年10月24日は「世界ポリオデー」です。「END POLIO NOW」を合言葉に、ロータリーデーや補助金プロジェクトなどの際にポリオ根絶に対する意識を高めていただきたいと存じます。

併せまして、昨年度よりお願い申し上げている「ロータリークラブカード」ですが、82クラブ中24クラブ(9月現在)で作成いただき、お陰様で普及率は全国1位になりました。こちらのカードは年会費無料となっており、利用額の0.3%がカード会社よりポリオプラスの活動資金に提供される仕組みとなっております。例会等の諸経費やR Iへの寄付金の支払いにも使用できますので、積極的にご検討いただきたいと思います。

第2790地区の「ミスターポリオ」として獅子奮迅の勢いで活動してまいりますので、1年間どうぞよろしくお願いいたします。



ロータリー平和フェロシップ委員会
委員長

佐川 清 (松戸RC)

ロータリー平和フェロシップ委員長の佐川です。1年間よろしくお願い致します。

ロータリー平和フェロシップは、平和および紛争解決の分野におけるリーダーを育成・支援するための奨学金プログラムです。

世界から選ばれるおよそ100名のフェロ(奨学生)は世界平和研究で評価の高い6カ国7大学に設置された「平和及び紛争解決の分野における国際問題研究のためのロータリー平和センター」のいずれかで修士課程または専門能力開発終了証プログラムに参加します。

グローバルや地区補助金奨学生は地区内で選考を行います。ロータリー平和フェロはクラブ申請により、地区での審査と推薦を経てロータリー財団で選抜されます。

日本では国際基督教大学が提携先となり東京を中心に神奈川、埼玉、千葉の4県6地区でホストエリア地区を形成し、毎年、新しいフェロ(奨学生)を受け入れ、一人ひとりにロータリアンのカウンセラーが割り当てられます。

毎年、全国すべてのロータリアンから15円の寄付をいただき、プログラム推進にその資金が充てられています。さらに、当地区ではこのプログラムに毎年25,000ドルをDDF(地区財団活動資金)から寄贈し平和推進地区に指定されております。

ぜひとも、このプログラムの意義をご理解いただき、候補者やカウンセラーの推薦、財源確保のための寄付にご協力をお願いいたします。

(提携大学一覧)

クィーンズランド大学	(オーストラリア)
ブラッドフォード大学	(英国)
国際基督教大学	(日本)
ウプサラ大学	(スウェーデン)
デューク大学	(米国)
ノースカロライナ大学チャペルヒル校	(米国)
チュラロンコン大学	(タイ)



規定審議会改定の集い開催報告

国際ロータリー 第2790地区
2019-20年度 ロータリー研修委員会
副委員長 **中村 俊人** (柏東RC)

2019年規定審議会に関する改訂に伴い、7月30日に千葉市民会館に於きまして、第2790地区より代表議員としてご出席されました山田修平パストガバナーに報告をしていただきました。

この報告会には82クラブへのご案内をさせていただきました中で、47クラブから120名ほどの会員の方々のご参加をいただき、地区内において初めての報告会で「規定審議会報告の集い」として開催されました。各クラブとも新年度始動時のお忙しい中、また例会が重複していたクラブも多数ある中にご参加いただき、報告会を企画させていただいた研修三委員会として御礼を申し上げます。各クラブの新会長の皆様および各クラブのリーダーの皆様からは、報告会後半に多くの質問が寄せられ、山田パストガバナーには、かみ砕いての説明をしていただけました。

参加いただいた皆様が各クラブに持ち帰り、会員各位へ伝達いただけましたら幸いです。今回の規定審議会において改訂された制定案について、各クラブに関すると思われる項目は下記の内容です。

①クラブ会長の任期を改正する件

クラブ会長に空席が生じた場合、現職の会長が無期限でその役職に留まることを強制されるべきでないため、会長の任期を就任日から最大2年間に制限するという提案です。小規模なクラブでは、このようなことが生じる可能性があるため、これを救済しようとするものです。

②クラブの年次総会において予算と年次報告の発表を求める件

クラブの年次総会で役員を選挙するだけでなく、予算の執行状況と昨年度の年次報告を行うことが追加されました。

この制定案には議場から修正案が提出され、その修正案についての提案内容の説明について日本語への同時通訳に不明な点があり、改正後のクラブ定款が発表になった際に、字句の変更があると思われます。

③クラブの名称または所在地の変更の通告期間を延長する件

クラブの名称または所在地の変更は、クラブ定款

の中で、唯一クラブで変更できる規定です。クラブが変更する際の会員への通知期間が、これを議する例会の10日前から21日前に延長されました。現在、クラブは月に最低2回の例会を開けばよいことになっていきますので、改正案の通知期間を21日前に延長すべきとの提案が採択されました。

④欠席のメイクアップに関する規定を改正する件 (制定案19-35、クラブ定款)

欠席した例会の前後2週間以内というメイクアップの期間が、同年度内に変更されました。この変更により、年度の初めにメイクアップして溜めておくことができるようになりました。

⑤クラブの構成を改正し職業分類の制限を廃止する件

旧ロータリークラブ定款第11条第2節と第15条第5節(e)の規定が、全文削除されました。

⑥衛星クラブの報告手続を改正する件

衛星クラブは毎年本クラブの会長と理事会に報告書を提出しなければなりません。財務諸表と監査済みの会計報告は「監査済み、または検査済み」と改正されました。

⑦例会と出席における柔軟性を認める規定を移動する件

第7条の例外規定を削除して、該当する各条各項に記載して理解しやすくします。

以上の項目が主なものとして説明いただきました。今回の改訂について、やはり皆様の関心が多く寄せられていた内容は、欠席のメイクアップに関する規定の改定であったように感じられます。この改定において期間が変更されたとしても、クラブ細則によりクラブ独自の決まりを設けることにより、改訂前と変わらない運営がクラブでは可能ということです。

また、今回の改訂についての報告書は、参加いただいた皆様やクラブに冊子としてお渡しいたしました。グループの情報研修会にも地区委員会の皆様が訪問する上で、少しの部数ですが各クラブにお渡ししたいと考えていますのでご利用ください。

以上報告をいたします。



諸岡靖彦ガバナー



山田修平パストガバナー



寺嶋哲生地区研修サブリーダー



会員増強・維持拡大セミナーを終えて



会員増強・維持拡大委員会
委員長 諸岡 正徳 (成田RC)

毎年恒例の「会員増強・維持拡大セミナー」が、去る8月31日にTKPガーデンシティ千葉にて開催されました。

第1部の講演には、寺嶋パストガバナーのご尽力により、第2840地区パストガバナーの田中久夫様(高崎RC)にご講演いただきました。田中様は2014-15年度の会長時に、年度当初64名(女性0名)から年度末115名(女性7名)へ、なんと51名もの会員増強をされた方です。

ご講演は「ロータリーのススメ～『無所属の時間』を味わう～」というタイトルで、ご自身が中心となって行った会員増強の手法を、新入会員・退会会員・ベテラン会員からの視点も踏まえた分析に基づき、どのように実践されたかをご説明いただきました。

その結果に裏付けられた実践方法は、当日参加された各クラブの皆様(約110名)にも、感動と会員増強へのやる気が十二分に伝わる素晴らしいご講演でした。

大幅増員への鍵は、毎月の若手会員を中心とした会員候補の洗い出しと、その場ですぐに候補者の方に翌日のアポイントを取るといった行動力が、51名増員の獲得に繋がったのだと強く感銘を受けた次第です。

この場をお借りして、田中様に改めて厚く御礼申し上げます。

第2部では、各クラブから事前にいただいた会員増強に対するアンケート結果を踏まえ、

1. 各クラブの年度末会員目標数(女性会員数)
 2. ロータリークラブの魅力とは?
 3. 女性会員300名・若手会員獲得に向けた増強施策は?
- に絞り熱くディスカッションをしていただきました。

最後に各テーブルの発表をし、明日の会員増強につながる気持ちを共有できたところで散会となりました。



米山クラブ委員長セミナーを終えて



米山記念奨学委員会
委員長 鈴木 荘一 (君津RC)

8月31日に「クラブ委員長セミナー」を「米山事業は『絆』『地域社会』『世界』をつなぐ」をテーマに、120名以上のご登録をいただき開催しました。

当日は諸岡靖彦ガバナー、(公財)米山奨学会監事の森島庸吉パストガバナー、評議員の得居仁パストガバナー、理事の関口徳雄パストガバナー、梶原等ガバナーノミニより来賓ご挨拶をいただいた後、銚子RC金島弘会員製作による第2回米山学友会世界大会の様子をまとめたDVDの視聴、米山学友会会員で山武市役所職員サジーワニーさんとサジーワニーさんを支える県内の多くのロータリアンの中で石井弘さん(松戸西RC)の講演など、約2時間半のセミナーを盛況のうちに終えることができました。

実施したアンケート結果を見ますと、多くのパートで9割近い参加者より「非常に満足」「満足」との結果を得ましたが、「セミナーの趣旨が見えなかった」「一部内

容で混乱した」とのご指摘もございました。行き届かなかった点を次回につなげます。

本セミナーの中でクラブでの糧となるヒントを1つでも得ていただき「ロータリーから千葉を元気に」を実践する、地域に存在感のあるクラブが増えれば委員会としても本望です。

諸岡ガバナーが掲げる地区個人寄付額15,000円達成をクラブ内で意識していただくことと、奨学生の卓話の申し込みをお願いし、引き続き米山事業へのご理解ご協力をお願いします。

なお、9月で得居パストガバナーが評議員を退任(新任は宇佐見透パストガバナー)されました。長きにわたりご指導いただきましたありがとうございました。



講演するサジーワニーさん

ガバナーノミニー・デジグネート (2022-23 年度ガバナー) が決定しました。



国際ロータリー第2790地区
ガバナーノミニー・デジグネート

小倉 純夫 (松戸RC)

生年月日 1953年(昭和28年)2月8日生

所属クラブ 松戸ロータリークラブ

職業分類 法律 弁護士(民事)

事業所 わかば法律事務所

【ロータリー歴】

1991年 松戸ロータリークラブ入会

1994-95年度 クラブ幹事

2006-07年度 クラブ会長

2016-17年度 第12分区(現 第13G)ガバナー補佐

【認証】

ポール・ハリス・フェロー(PHF+4)

ベネファクター

米山功労者 (3回)

寄付者紹介 (敬称略)

ロータリー財団寄付

マルチプル・ポール・ハリス・フェロー



皆川 隆
(鎌ヶ谷RC)
6回目



大岩 将道
(銚子RC)
6回目



島田 洋二郎
(銚子RC)
4回目



宮内 清次
(銚子RC)
2回目



平山 秀樹
(成田RC)
2回目



内藤 智介
(君津RC)
1回目

新ポール・ハリス・フェロー



岡野 祐
(君津RC)



戸部 謹爾
(柏南RC)

新ベネファクター

米山功労者



廣田 二郎
(君津RC)
9回目



平山 秀樹
(成田RC)
9回目



小宮山 四郎
(成田RC)
8回目



鈴木 荘一
(君津RC)
3回目



栗原 稔
(八千代RC)
3回目



藤原 孝夫
(市川南RC)
1回目



武本 浩基
(船橋西RC)
1回目



馬場 弘
(柏西RC)
1回目

新ロータリアン (敬称略)



野村 英雄
(八街RC)
洋菓子
8月28日入会



酒井 宏明
(千葉港RC)
不動産業
9月2日入会



石井 亮介
(市原RC)
設備工事業
9月4日入会



八木原 清隆
(松戸北RC)
建設業
9月18日入会



宮本 和也
(成田コスモポリタンRC)
自動車部品販売
9月19日入会



内山 景太
(成田RC)
空港ホテル
9月20日入会



多部田 恵子
(銚子RC)
フラダンス教室
9月25日入会



丸山 正紀
(松戸北RC)
地方銀行
10月1日入会



久保 健
(千葉RC)
ラジオ放送
10月7日入会

国際ロータリー第2790地区(千葉) 暫定出席記録・会員数報告(2019年9月分)

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2019 7/1	女性	当月	女性	増減
第1グループ	市川	100.00	3	42	3	42	4	0
	市川東	100.00	2	42	2	42	2	0
	市川南	81.00	4	23	2	23	2	0
	浦安	90.90	3	42	1	42	1	0
	市川シビック	70.24	3	33	0	34	0	1
	浦安ベイ	62.50	3	15	0	16	0	1
平均	84.11	3.00	32.83	1.33	33.17	1.50	2	
第2グループ	船橋	93.30	4	30	0	31	0	1
	船橋西	87.31	4	39	7	39	7	0
	鎌ヶ谷	82.86	3	30	2	30	2	0
	船橋東	83.30	4	29	2	30	2	1
	船橋南	80.00	4	11	1	13	1	2
	船橋みなと	79.23	4	18	4	19	4	1
平均	84.33	3.83	26.17	2.67	27.00	2.67	5	
第3グループ	千葉	80.15	3	96	3	102	5	6
	千葉西	79.22	4	55	0	55	0	0
	千葉中央	90.31	2	50	4	53	5	3
	千葉幕張	94.72	4	27	0	26	0	△1
	千葉東	68.42	2	34	3	38	4	4
	千葉若潮	75.43	3	29	2	30	2	1
平均	67.24	2	30	1	32	1	2	
平均	79.36	2.86	45.86	1.86	48.00	2.43	15	
第4グループ	千葉南	68.12	3	47	7	47	7	0
	市原	81.25	2	52	4	54	4	2
	千葉港	70.84	2	25	4	26	4	1
	市原中央	78.03	4	47	1	47	1	0
	千葉北	77.78	3	29	4	30	4	1
	千葉緑	83.33	2	21	1	21	1	0
平均	76.56	2.67	36.83	3.50	37.50	3.50	4	
第5グループ	木更津	75.50	2	31	5	31	5	0
	上富津	66.60	1	14	0	15	0	1
	上富津中央	59.68	3	35	2	38	5	3
	木更津東	77.64	4	44	5	46	5	2
	君津	58.18	2	57	5	58	5	1
	袖ヶ浦	91.31	2	24	4	25	4	1
富津シティ	71.43	3	14	1	14	1	0	
平均	71.48	2.43	31.29	3.14	32.43	3.57	8	
第6グループ	館山	80.40	1	46	4	46	4	0
	鴨川	84.85	1	34	5	34	5	0
	勝浦	91.30	2	41	5	44	5	3
	千倉	37.50	2	4	2	4	2	0
	鋸南	63.33	2	15	2	15	2	0
	館山ベイ	71.75	2	24	0	24	0	0
平均	71.52	1.67	27.33	3.00	27.83	3.00	3	
第7グループ	茂原	70.90	3	58	4	60	4	2
	東金	80.44	3	19	1	20	1	1
	大原	80.00	4	10	1	10	1	0
	大多喜	73.33	3	5	1	5	1	0
	成田空港南	67.09	3	31	0	32	0	1
	茂原中央	74.84	3	20	2	22	2	2
大東	77.01	3	29	1	29	1	0	
東金ビュー	65.65	2	16	1	16	1	0	
平均	73.66	3.00	23.50	1.38	24.25	1.38	6	

グループ	クラブ名	出席率 (%)	例会数	会員数				
				2019 7/1	女性	当月	女性	増減
第8グループ	銚子	81.55	4	39	3	40	4	1
	旭	79.60	3	43	4	43	4	0
	八日市場	66.60	3	38	3	38	3	0
	銚子東	69.05	4	33	2	32	2	△1
平均	74.20	3.50	38.25	3.00	38.25	3.25	0	
第9グループ	佐原	80.98	4	48	0	49	0	1
	多古	73.08	2	16	0	16	0	0
	小見川	81.25	2	27	0	28	0	1
	佐原香取	87.50	2	24	1	24	1	0
平均	80.70	2.50	28.75	0.25	29.25	0.25	2	
第10グループ	成田	61.65	4	65	4	65	4	0
	八街	91.44	2	30	3	31	3	1
	印西	63.66	3	16	1	16	1	0
	白井	63.88	3	12	1	12	1	0
	富里	69.65	3	30	0	30	0	0
	成田コスモポリタン	59.64	4	67	0	73	0	6
平均	68.32	3.17	36.67	1.50	37.83	1.50	7	
第11グループ	柏	78.85	4	65	10	66	10	1
	我孫子	76.04	4	31	3	32	3	1
	柏西	86.90	4	64	3	63	3	△1
	柏東	71.50	4	41	8	41	8	0
平均	72.13	3	41	9	42	9	1	
平均	77.08	3.80	48.40	6.60	48.80	6.60	2	
第12グループ	習志野	72.72	3	24	1	26	1	2
	八千代	89.86	4	52	0	52	0	0
	佐倉	69.30	3	37	3	38	3	1
	八千代中央	73.70	2	23	1	23	1	0
	四街中央	66.61	4	29	4	28	4	△1
	習志野中央	65.52	4	47	4	50	5	3
平均	75.59	3	23	5	22	5	△1	
平均	73.33	3.29	33.57	2.57	34.14	2.71	4	
第13グループ	松戸	96.35	4	60	0	60	0	0
	松戸東	92.02	4	49	0	48	0	△1
	松戸北	74.40	4	33	0	34	0	1
	松戸中央	81.74	4	42	7	43	7	1
	松戸西	80.00	4	29	0	30	0	1
平均	84.90	4.00	42.60	1.40	43.00	1.40	2	
第14グループ	野田	77.99	3	54	6	54	6	0
	流山	76.19	3	14	3	14	3	0
	野田東	65.28	4	18	0	18	0	0
	流山中央	79.00	4	21	2	22	2	1
	野田セントラル	76.00	3	25	1	25	1	0
平均	74.89	3.40	26.40	2.40	26.60	2.40	1	

クラブ数 82RC

2019年7月1日	地区会員数	2,777人
2019年9月末日	地区会員数	2,838人
2019年7月1日	地区女性会員数	201人
2019年9月末日	地区女性会員数	211人
当月平均出席率		77.66%
増減		+61
女性会員増減		+10

物故会員 (敬称略)



平賀 元仁 (松戸東RC)
 逝去日: 2019年9月24日 (享年77歳)
 入会日: 1980年1月25日

↓地区HP

ロータリーレートのご確認につきましては、右記QRコードから「地区HP」をご確認いただけますようお願い申し上げます。



イギリスにおけるグローバル補助金奨学生として

2016-17年度グローバル補助金奨学生 田井 紗也子

私は、千葉RC推薦の2016-17年度グローバル補助金奨学生として、イギリスのレディング大学に進学しました。専攻は、Agriculture and Development（農業と開発）という修士課程です。

レディング大学は、農業分野ではイギリスで1位と格付けされており、またコース内容がアフリカ農業に特化しているという特徴があります。レディング大学における講義の一例を挙げますと、前期後期セットで「農業を再考する」という必修クラスがありました。前期はアフリカにおける緑の革命、農業経済の概要、食糧危機、遺伝子組換え、都市農業について学び、後期ではさらに専門的に園芸、持続可能な農法、品種改良について学びました。また講義内容のほとんどは理論よりもケーススタディを重視しており、特に後期では今まで学んだことを実践している農家や研究している機関に訪問する数多くの機会に恵まれました。

私はグローバル補助金奨学生として、イギリスではRID1090に所属しました。また、地区のグローバル補助金奨学生は全員で15人いました。地区の拠点がオックスフォードであったためか、13人はオックスフォード大学に在籍していました。レディングからは私1人で、もう1人はLSE (London School of Economics)からでした。アメリカ6人、オーストラリア3人、ドイツ2人、ニュージーランド1人、インド1人、南アフリカ1人という構成でした。

RID1090は、奨学生全体向けのイベントが多く、ロンドン市内ツアー、ウィンザー城、ブレナム宮殿に招待されました。毎回、現地で働いている経験豊富な方によるガイドツアーがあったため、大変勉強になりました。地区主催の公式イベントとしては、9月に自己紹介のためのパーティーがあり、3月に

は地区大会がありました。特に地区大会は、600人のロータリアンの前で卓話をするということもあり、非常に緊張しました。私は誰よりも英語が下手だと落ち込むこともありましたが、奨学生のみんながいつも励ましてくれて、助けてくれました。また沢山のロータリアンにお会いする機会がありましたが、日本好きな方が多く、さまざまな場所で気さくに話し掛けていただけたため、とてもうれしかったことが印象に残っています。

レディングでのホストクラブは、Pangbourne RCでした。カウンセラーのJamesさんには、奥様が日本人ということもあり、とても良くしていただきました。ホームパーティーに招いてくださったり、卓話の練習に付き合ってくださいたり、他クラブの例会に参加する際は私の緊張をほぐしてくださいました。Pangbourne RCには29人のロータリアンが在籍していて、毎週月曜の19時半から大体22時ごろまで例会がありました。まずはみんなでパブに集まって、ビールやお酒を飲んでから例会が始まります。そして会の途中でティータイムがあり、必ずミント味のチョコレートが添えられていました。

普段の例会だけでなく、スコットランド人やウェールズ人の伝統イベントに参加する機会があり、伝統的な衣装や料理、歌など多様なイギリス文化を体感することができました。私の卓話の中では、千葉RCを含む例会の様子やゆるキャラ（チーバくん）の紹介をするなどしたところ、ユーモアがあって面白かったと感想をいただきました。

このように、グローバル補助金奨学生であったおかげで大変充実した学びを得ることができ、人生において掛け替えのない経験を積むことができたと感じます。この場をお借りして、RID2790の皆様へ心から深くお礼申し上げます。





2019-20年度
国際ロータリー第2790地区

地区大会

地区スローガン
ロータリーから千葉を元気に

会期 2020年2月8日(土)・9日(日)

成田国際空港



Schedule	
1日目	2020年2月8日(土)
アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>	
12:30	登録開始
13:00	点鐘
13:40	報告
15:00	表彰ならびに感謝状贈呈
ホテル ザ・マンハッタン	
17:50	R I 会長代理歓迎晩餐会
2日目	2020年2月9日(日)
アパホテル&リゾート<東京ベイ幕張>	
8:30	登録開始
9:30	点鐘
10:50	記念講演
12:40	パフォーマンス
16:20	大懇親会

提供：成田国際空港株式会社

成田山新勝寺(祇園祭)

